

令和4年度 事業報告

令和4年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止策として検温やマスクの着用、手指消毒等の予防対策を着実に進め安全対策などを行いながら、事業運営の大きな柱である「健診事業の推進、公益法人の運営等」及び「看護師養成等事業の推進」に鋭意に努めたが、その状況・成果を概括すると次のとおりである。

1 健診事業の推進、公益法人の運営等

(1) 健診受診者の確保

健康保険組合や事業所における健康診断が生活習慣病健診に移行する傾向があり、総合健診件数が増加する一方、職域健診が減少することになった。

また、総合健診において、閑散期(1月から3月期)の受診者確保対策として、健康保険組合等の人間ドックや各種健康診断の未受診者へ個別に受診勧奨を行い、一定の成果を上げることができた。住民健診(特定健診、後期高齢者健診)においても、自治体との協力を得て日程調整、広報などに取組み、受診者の確保に繋げることができた。

収益面では、コロナによる落ち込みからの回復を目指し各種健診に取組み、目標(令和元年度収益1,057,452千円)の96%まで回復することができた。

【令和4年度健診事業実績】

区 分	令和4年度		令和3年度		前年度比	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
総合健診 人間ドック・協会けんぽ健診、 生活習慣病健診等	23,161	465,322	22,492	459,549	669	5,773
職域健診 定期健康診断・特殊健診、スト レスチェック	29,013	181,205	29,947	186,918	-934	-5,713
学校健診 小中学校(心電図・胸部X 線)、公立高等学校(尿検査)	12,028	15,170	12,576	15,682	-548	-512
住民健診 特定健康診断、健康診断 (39歳以下、後期高齢者等)	20,848	164,517	19,667	154,963	1,181	9,554
がん検診等 肺がん、胃がん、大腸がん、子 宮がん、乳がん、前立腺がん他	52,989	164,787	54,163	168,647	-1,174	-3,860
その他 特定保健指導、依頼検査他	725	20,465	771	18,572	-46	1,893
合 計	138,764	1,011,466	139,616	1,004,331	-852	7,135

(2) マンモグラフィ検診車の更新(令和4年5月より本格稼働)

令和3年度の導入が繰り越されたマンモグラフィ検診車を更新し、令和4年5月から稼働した。新画像処理システム搭載をはじめとする機器の改善、ユーザーインターフェイスの向上、受診者のプライバシーの確保、乗降時の安全性の向上により検査機能の向上が図られ、利用者からの好評を得ている。

(3) 健診の効率化・精度管理

ア センター施設での健診では、利用稼働率及び健診効率を向上させ採算性を確保するため、スタッフの適正配置等に取り組んだ。

巡回健診では、バリアフリー化や空調環境が整備されている会場で実施することにより受診環境が向上し、健診の効率化及び安全性の確保を図ることができた。

イ 外部団体が実施する精度管理事業において、エックス線検査や臨床検査などの各専門分野で高評価を得て、検査精度レベルの向上に努めることができた。

(4) 公益法人の運営

ア 5回の理事会審議、及び監事による業務状況、財務処理に対する監査により、適正な事業を執行することができた。また、公益法人行政庁に対する各種報告・手続きについて、過誤や遅滞がなく報告、承認を得ることができた。

イ 平成26年の事務所移転時に整備した高額機器等が順次更新時期を迎えるため、10年後を見据え、経費の突出を平準化するための検討を行った。

ウ 新型コロナウイルス感染症予防対策として、職員へのワクチン接種を推進するとともに、日常からの検温・体調把握により健診業務を安全に支障なく遂行した。

エ コロナ禍により、外部研修の機会が制限される状況において、オンラインセミナー等に多数の職員を積極的に参加させ、専門技術のスキルアップを図った。また、非常勤職員を含む全職員を対象にハラスメント研修を実施し、仕事をしやすい職場環境づくりを推進するとともに、接客対応について学ぶ機会を設けた。さらには、個人情報保護に関する研修を実施し、職員のデータ管理に対する意識を高めた。

2 看護師養成等事業の推進

(1) 看護師の養成、教育内容の高度化

ア 令和4年度は、全日制的看護師養成3年課程に完全移行して初めての卒業生となる1回生57人を地域医療の現場に送り出した。

【令和4年度 学生数】

区分	1年生	2年生	3年生	計	備考
年度当初	79人	72人	63人	214人	令和4年度卒業生 57人
定員	80人	80人	80人	240人	令和5年度入学予定 57人

卒業生累計 1,740人

イ 令和4年度看護師国家試験において、全日制課程初の卒業生52人が合格、既卒者では2人が合格し、全体の合格率は87.1%となった。国家試験対策として、成績下位者には目標を設定して定期的に面談を行いながら、登校して主体的に学習できる環境を整備し、学びを支援した。

【看護師国家試験結果】

区 分	受験者	合格者	合格率	全国平均合格率
新卒者	57人	52人	91.2%	95.5%(前年度96.5%)
既卒者	5人	2人	40.0%	—
計	62人	54人	87.1%	

ウ 学校再編に伴う教育内容の高度化に向け、タブレット端末「iPad」を活用した教育内容のICT化を図りつつ、社会の多様な価値観に対応できる専門職業人としての倫理観と豊かな人間性を有し、地域医療をはじめ広い分野で活躍できる看護師育成への取組を進めた。臨地学習においては、一部の老年看護実習は学内でシミュレーション教育を実施し、その他の領域については、各施設の協力より実習を行うことができた。

【年間行事】

区 分	開 催 日	内 容
入 学 式	令和4年 4月7日	・入学者数73人(3回生)
学 校 説 明 会 (オープンキャンパス)	令和4年 6月4日 ～令和5年3月23日	・9回開催(令和3年度は6回)
推 薦 入 学 試 験	令和4年10月4日	・47人受験、全員合格
講 師 会	令和5年 1月18日	・成績について
一 般 入 学 試 験	令和5年11月24日	・20人受験、全員合格(うち入学は9人)
(三次募集試験)	令和5年3月22日	・1人受験、合格

(2) 学生の確保

少子化が進み、年々学生の確保が難しくなっている状況において、広報媒体の積極的な活用や教職員による高等学校訪問の強化、オープンキャンパスの開催回数を増やすなどの積極的な広報活動を行った。

推薦及び一般入試の結果、入学辞退などもあり定員の80人に満たなかったことから、二次募集、さらには初めての対応として三次募集を実施した。これらの結果、令和5年度入学者は、推薦入学47人、一般入学10人(三次募集1人含む)の合計57人となった。

【令和5年度 試験区分別入学者】

区分	試験区分	入学者数	備考
推薦入学	指定高等学校推薦	27人	15校中8校から入学
	一般高等学校推薦	6人	21校中5校から入学
	地域特定推薦	14人	日立市8人、北茨城市3人 高萩市1人、常陸太田市1人 東海村1人
一般入学	一般入学(三次募集含む)	10人	
合計		57人	(男性17人、女性40人)

(3) 新型コロナウイルス感染症予防対策

正面玄関入口に設置したAIサーマルカメラによる検温、マスク着用や手指消毒等の徹底、黙食、教室窓開放による換気、少人数での学内演習などを徹底し、一部の教科目を除き課程を終了することができた。

臨地実習では、学生が日ごろからの体調管理と行動制限などを心がけ、感染拡大の影響により一部学内実習としたところもあるが、その他の領域別臨地実習は、施設の協力のもと抗原検査等を行いながら実施できた。

3 その他

(1) 日立市休日緊急診療所

日立市医師会、日立薬剤師会及び日立市地域医療対策課等との連携を密に新型コロナウイルス感染症への対応に取り組み、昨年引き続き来所前の電話による受診内容の連絡を受け、症状によっては発熱外来等に案内する予防対策を行った。結果として軽症者のみの受け付けとなり、受診者数は大幅に減少した。

(2) 主な会議の開催状況

ア 理事会・評議員会等

区 分	開 催 日	主 な 議 案
第1回事業運営委員会(持ち回り決議)	令和4年5月16日	・令和3年度事業報告(案)について
第1回総務会計委員会(持ち回り決議)	令和4年5月16日	・令和3年度決算(案)について
第1回理事会	令和4年5月23日	・令和3年度事業報告及び決算の承認について ・理事・評議員の辞任に伴う後任理事・評議員候補者の推薦について
評議員選定委員会	令和4年6月6日	・評議員の辞任に伴う後任評議員の選任について
定時評議員会	令和4年6月13日	・令和3年度事業報告について ・令和3年度決算について ・理事の辞任に伴う後任理事の選任について
第2回理事会	令和4年6月13日	・常務理事の選定について ・看護専門学校運営委員会委員の任命同意について
第3回理事会	令和4年9月12日	・令和4年度第1回臨時評議員会の招集について ・理事の辞任に伴う後任理事候補者の推薦について
第1回臨時評議員会	令和4年10月17日	・理事の辞任に伴う後任理事の選任について
第4回理事会	令和4年12月5日	・令和5年度看護専門学校推薦入学試験結果について ・理事の委員会担当について
第2回事業運営委員会(持ち回り決議)	令和5年3月6日	・令和5年度事業計画(案)について
第2回総務会計委員会(持ち回り決議)	令和5年3月6日	・令和5年度収支予算(案)について
第5回理事会	令和5年3月13日	・令和5年度事業計画(案)について ・令和5年度収支予算(案)について ・令和5年度看護専門学校入学試験の結果について ・日立メディカルセンターパートタイム職員就業規則の一部改正について

イ 各種専門委員会

区 分	開 催 日	主 な 議 案
胸部読影審査委員会	令和5年3月17日	・令和4年度胸部エックス線検査実施状況及び令和3年度実績について

ウ 看護専門学校運営委員会

区 分	開 催 日	主 な 議 案
第1回	令和4年4月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度収入支出予算について ・令和4年度職員体制について ・令和5年度入学試験の方法等について
第2回	令和4年6月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度決算について ・学校評価について ・看護専門学校後援会令和4年度事業計画について
第3回	令和4年10月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度推薦入学試験結果と今後の取組について ・学校運営状況等について
第4回	令和5年2月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度一般入学試験結果及び二次募集等について ・令和4年度進級審査及び卒業審査について ・令和4年度卒業生表彰及び学業成績特待の選考について ・日立メディカルセンター看護専門学校運営委員会規程の改正について ・令和5年度事業計画(案)について

(3) 令和4年度 役員、各種委員会委員名簿

ア 理事・監事

(敬称略・順不同)

区分	氏名	所属機関
理事長	西成田 眞	西成田医院
副理事長	佐々木 栄一	佐々木胃腸科外科
理事	瀬尾 文洋	瀬尾医院
同	末 永 仁	日立港病院
同	西野 弘美	西野医院
同	中 廣 一 善	根道ヶ丘クリニック
同	島 田 裕	島田外科医院
同	加藤 貴史	ひたち医療センター
同	嶋崎 陽一	日立厚生医院
同	佐藤 明善	聖麗メモリアル病院
同	酒向 晃弘	(株)日立製作所日立総合病院
同	中島 貞子	茨城県看護協会
同	若林 千津子	茨城キリスト教大学
同(常務理事)	崎原 春幸	日立メディカルセンター
同(常務理事)	國井 茂	日立メディカルセンター
監事	田村 譲	田村内科医院
同	黒澤 修一	黒澤税理士事務所

イ 評議員

(敬称略・順不同)

区分	氏名	所属機関
評議員	蛭田 三雄	日立市議会議長
同	今野 幸樹	日立市議会教育福祉委員長
同	鈴木 邦彦	茨城県医師会長
同	星野 寿男	日立市医師会長
同	横倉 稔明	多賀医師会長
同	小林 肇	常陸太田市医師会長
同	渡辺 泰徳	(株)日立製作所日立総合病院長
同	立原 正仁	日立歯科医師会長
同	阿内 一彦	日立薬剤師会長
同	井澤 智子	茨城県日立保健所長
同	大窪 啓一	日立市保健福祉部長
同	金澤 節	北茨城市市民福祉部長
同	小森 裕之	高萩市健康福祉部長
同	柴田 道彰	常陸太田市保健福祉部長

ウ 総務会計委員会

(敬称略・順不同)

区 分	氏 名
委員長	佐々木 栄一
副委員長	嶋崎 陽一
同	瀬尾 文洋
同	加藤 貴史

区 分	氏 名
委員	若林 千津子
同	中島 貞子
同	國井 茂

エ 事業運営委員会

(敬称略・順不同)

区 分	氏 名
委員長	末 永 仁
副委員長	島 田 裕
同	西野 弘美
同	佐藤 明善

区 分	氏 名
委員	酒向 晃弘
同	中廣 一善
同	崎原 春幸

オ 評議員選定委員会

(敬称略・順不同)

区 分	氏 名
外部委員	伊藤 修一
外部委員	曾川 誠一
評議員	立原 正仁

区 分	氏 名
監事	田村 讓
事務局員	國井 茂

カ 各種検診専門委員会

(敬称略・順不同)

区 分	委 員 名
A 胸部読影審査委員会	◎森川 聡、大塚 尚、田村 讓、中廣一善、遠藤勝幸、名和 健、根本義勝、島内正起、天田敦子、市村秀夫、山本祐介、根本健司、清水 圭
B 胃部読影審査委員会	◎太田代安律、佐藤忠夫、西野弘美、河野史尊、平井信二、堀田総一、安東治彦、鴨志田敏郎、末永 仁、石川演美、嶋崎陽一、佐藤貴也、川崎俊一、佐々木栄一、田村 博、新島光起、石川晶久
C 心臓病検診判定審査委員会	◎樋口甚彦、江尻成昭、佐藤美智子、星野寿男、鈴木章弘、古橋杏輔、福島由起夫、遠藤洋子
D 骨粗しょう症検診委員会	◎樋口安彦、田村 讓、島田 裕
E 乳がん検診委員会	◎太田代紀子、福田禎治、倉持正志、原 潔、伊藤吾子、三島英行、酒向晃弘、朝日理央、高野絵美梨、永井絵林
F 総合健診委員会	◎佐藤忠夫、西成田眞、樋口安彦、瀬尾文洋、根本義勝、嶋崎陽一、尾川 武、川西和成、河野史尊、早乙女俊一、西野弘美、伏屋陽子
G 前立腺がん検診委員会	◎天谷龍夫、石川 悟、堤 雅一、出口正夫、遠藤 剛
H 腹部超音波検診読影審査委員会	◎佐藤忠夫、太田代紀子、末永 仁、川西和成、大森健夫、原 潔、嶋崎陽一
I 胸部CT検診読影審査委員会	◎遠藤勝幸、森川 聡、根本義勝、林原賢治、青木弘道、中山雅之、名和 健、中廣一善、野寺博志、天田敦子、市村秀夫、根本健司
J 子宮がん検診委員会	◎樋口安彦、瀬尾文洋、鴨志田和久、福地秀行

キ 看護学校運営委員会

区分	氏名
委員長	末 永 仁
委員	嶋 崎 陽 一
同	千 葉 一 博
同	立 花 久 弥
同	後 藤 重 史
同	川 島 玲
同	大 山 眞
同	田 村 博

(敬称略・順不同)

区分	氏名
委員	天 谷 龍 夫
同	伊 藤 修 一
同	國 府 田 七 口 子
同	國 井 茂
同	宮 本 康 子
同	小 貫 三 佳
同	関 根 博 之